

# わたしの 妊娠報告書

記載日 2012年10月4日

おめでた宣言日	2012年6月
年齢 ( 34 ) 歳	平成 ( 2005 ) 年 ( 12 ) 月 結婚
私は ( 体外受精 )	で妊娠しました。

不妊治療歴	( 4 ) 年 ( / ) ヶ月
他院での治療歴	( なし ) あり→内容 ( )
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	( 10 ) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	( 2 ) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	( ) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	( 15 ) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法	( ) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	( 2 ) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	( ) 回

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

- 冷え症なので 冷やさないうり 注意しました。
- 運動が苦手ですが、なるべく歩いて 筋力をつけるようにしました。
- 悲しい気持ちになった時は 無理に我慢せず 思い切り泣くようにしました。

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

「不妊治療の病院に行けば妊娠できる」という甘い気持ちがあったので、タイミング法を続けてなかなか妊娠しない時期がとてつらかったです。人工授精2回目で妊娠しましたが流産してしまい、その後人工授精を続けましたがなかなか妊娠できず、「どうして？」という気持ちでいっぱいでしたが、体外授精に踏み切る勇気がなかなか持てませんでした。

その他（通院・治療費・家族など）

主人の両親が温かく見守ってくれ、「夫婦二人が元気ならばそれで十分」と、フォローを一切かてくれたため、ありがたかったです。自分の母親に不妊治療の事を聞かれたり、言われたりする事でイライラしたり、わからしてもらえない悲しめでたくさん泣いてしまいました。

治療中の方へのアドバイス

不妊治療はつらい気持ちになることが多く、夫婦二人で乗り越えていくことが不可欠だと思います。「誰もわかってくれない」と一人で暗くなることもありましたが、「夫だけは私の気持ちをわかってくれている」と思っていると何より力強く感じ、ありがたかったです。夫婦が仲良くしていることがあたり前のようで最も大切だと思います。

スタッフへのご意見など

いつも優しく笑顔で接してくれた受付の方々、看護師の方々本当に癒されました。体外授精の時、丁寧に優しく説明してくれたスタッフさん、看護師の方のおかげで緊張した気持ちが楽になりました。忙しい中丁寧に接してくれた中山先生、皆さん、ありがとうございました。